

滋賀県農業水利施設アセットマネジメント中長期計画(第5期)の策定について

1 滋賀県農業水利施設アセットマネジメント中長期計画(以下「中長期計画」)の概要

- 農業水利施設アセットマネジメントは、農業水利施設を健全な姿で次世代に引き継ぐため、機能診断調査に基づく計画的な予防保全の取組を実施し、施設の長寿命化とライフサイクルコストの低減を目指すもの。

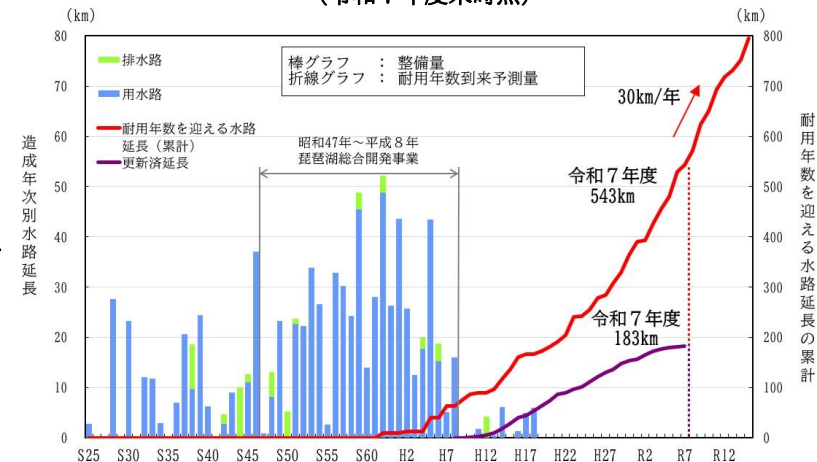


- 今後10年間の保全更新対策を示した中長期計画(第5期)を策定
(策定年月日：令和8年3月16日)

- 策定主体
滋賀県農業水利施設アセットマネジメント推進協議会

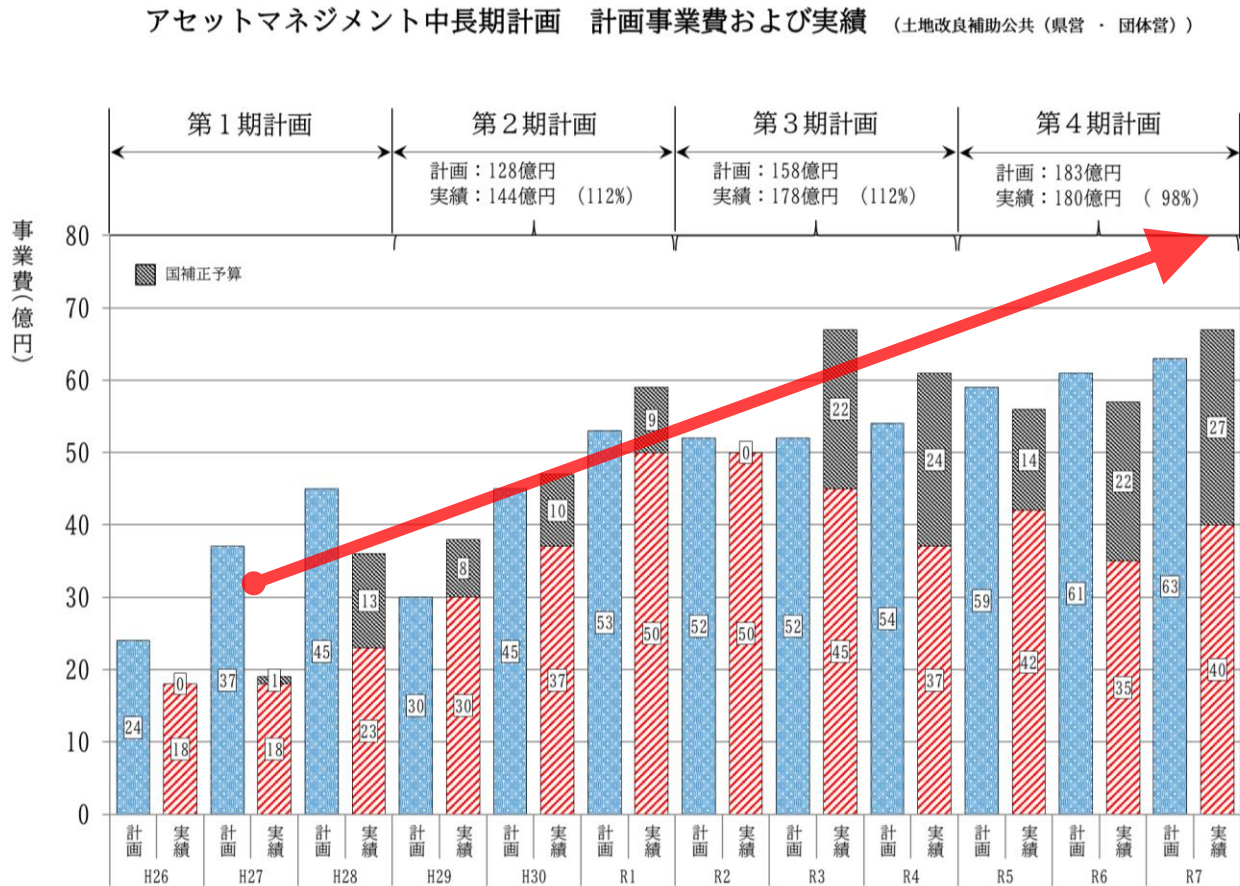
(構成：市町、代表的な土地改良区、
滋賀県土地改良事業団体連合会、滋賀県農政水産部)

基幹的な水路の整備延長と標準的な耐用年数が到来する延長の推移
(令和7年度末時点)



2 中長期計画の実績について

- 第4期計画（前計画）の実績は、国の補正予算の積極的な活用等により、**おおむね計画どおり**となっている。
- 国の定額調査費を積極的に活用しながら、機能診断調査が適期に実施された。
- 受益者の意向を反映しながら、水管理の省力化や、節水・節電等の機能向上対策が推進された。



3 中長期計画見直しの基本的な考え方

直近の機能診断調査結果等の状況、国土強靱化実施中期計画、スマート化・グリーン化の動き等を踏まえ、中長期計画に反映した。

【状況の変化を反映】

→ 施設の機能診断調査や保全更新対策の実施状況等を計画に反映した。

【国土強靱化対策の推進】

→ 地震・豪雨等の災害リスクの高まりを踏まえ、国土強靱化対策の取組を推進する。

【維持管理の効率化等の推進】

→ 施設規模の適切化、ICTなどの新技術導入を推進する。
気候変動やエネルギー価格の高騰を踏まえた、省エネルギー化を推進する。



機能診断調査の状況
(水中ドローンによる管内調査)



国土強靱化対策
(排水路改修)

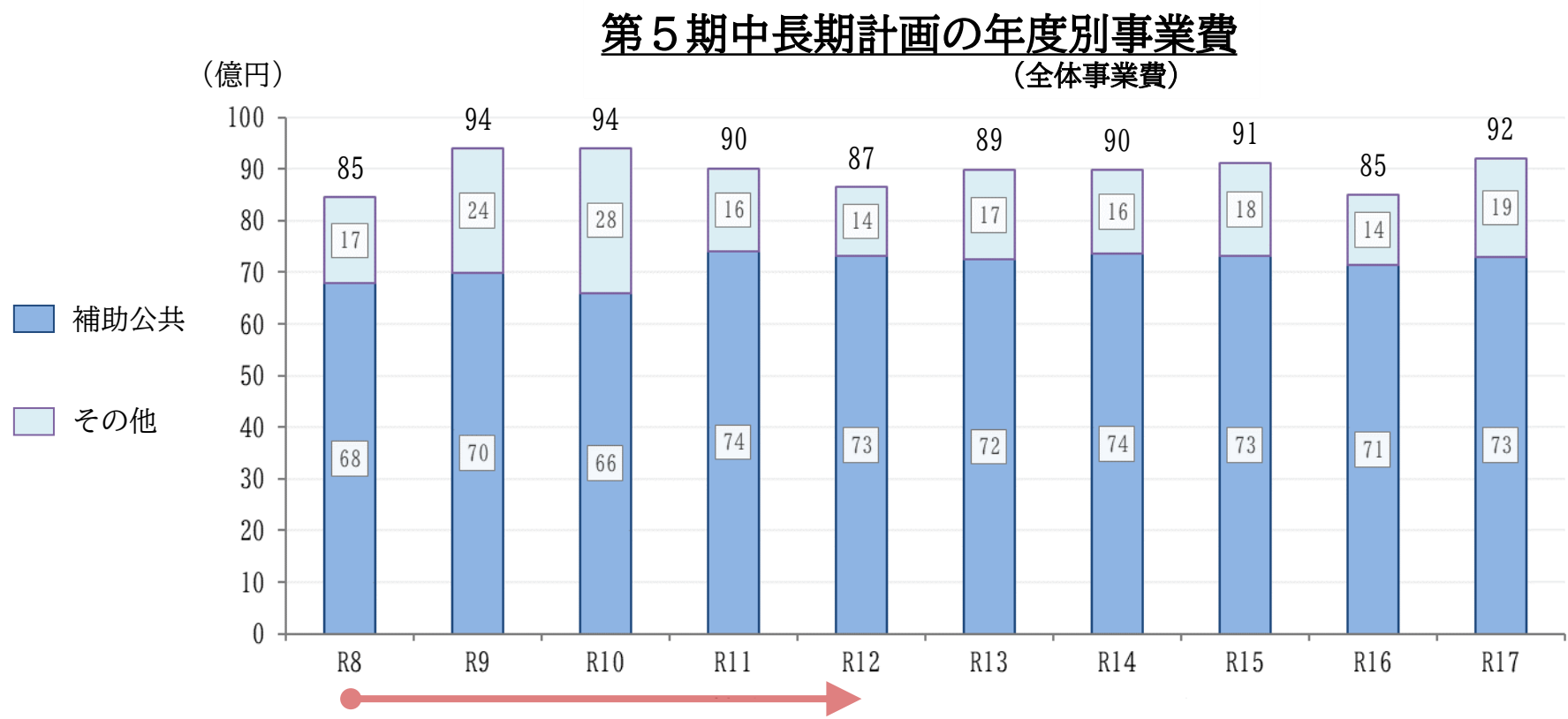


施設規模の適切化
(施設更新に併せた管径のダウンサイジング)

4 中長期計画（第5期）の事業費

	計画期間	事業量	備考
現行中長期計画 （第5期）	R 8～R17 （10年間）	全体 897億円程度 （補助公共 714億円程度）	農業構造転換集中対策予算や、第1次国土強 靱化予算を活用
前中長期計画 （第4期）	R 5～R14 （10年間）	全体 730億円程度 （補助公共 570億円程度）	R 5～R 7の3年間の補助公共実績 実績／計画 180億円／183億円（約 98％）

※ 全体 … 補助公共とその他を合わせた事業費
※ 補助公共 … 土地改良補助公共（県営・団体営）事業費
※ その他 … 国営事業や維持管理事業などの事業費



農業構造転換集中対策
第1次国土強靱化実施中期計画